

# くらしに希望を 参院選勝利へ5・25日本共産党演説会

## 消費税10%は中止に

### 日本共産党の3つの提案

①8時間働けば  
ふつうにくらせる社会を  
賃上げ、労働時間の短縮、正規雇用拡大

②くらしを支える社会保障を  
国保の抜本的引き下げ、年金底上げ

③お金の心配なく学び  
子育てができる社会を  
大学授業料の半減、段階的に無償化

政府自身が景気「悪化」を認めたのに、消費税を増税していいのでしょうか。いま必要なのは家計を応援し、貧困と格差をただす、くらしに希望の持てる政治です。日本共産党は「3つの提案」(上の表)をしています。

5月22日、日本共産党は、くらしと景気に大打撃となる消費税増税の中止。国民が明日のくらしに希望を  
持てる政治への切り替え。そのために、ただちに希望を  
組む課題として、「くらしに希望を」3つの提案を  
発表しました。



聴衆の声援に応える(左から)大内くみ子選挙区予定候補、  
藤野保史衆院議員、梅村さえこ参院比例予定候補=5月25日

衆院選と同時選挙の可能性が強まる7月参院選。各党はすでに選挙本番態勢に入り、野党は定数1の32選挙区での統一候補擁立へ、市民と野党の共闘体制も進んでいます。5月25日日本共産党茨城県委員会は、水戸市内で、藤野保史衆院議員、梅村さえこ参院比例・大内くみ子選挙区予定候補による演説会を行いました。

藤野氏は、日本共産党の参院選挙政策、暮らしに希望を——日本共産党3つの提案について、消費税に頼らない7.5兆円の財源を示して話しました。

梅村さえこ氏は「政権中枢からも増税延期の声が上がる

り、市民の声で増税中止へあと一歩まで、政権を追い込んでいる。参院選で消費税増税ストップの審判を下しましょう。」と訴えました。大内くみ子氏は、「憲法9条改悪を阻止する歴史的な選挙に」、参院選での共産党の躍進を訴えました。

会場いっぱいの聴衆からは、野党共闘勝利、日本共産党躍進で安倍政権を退陣に追いこもうと共感の拍手が長く続きました。来賓あいさつでは、二見伸明元公明党副委員長、畑静枝小沢一郎後援会茨城一新会会長、谷萩陽一弁護士3氏が野党共闘の要としての日本共産党前進への期待を述べました。

## 3つの提案 財源 7.5兆円で可能

1. 大企業優遇税制を是正し、  
中小企業並みの負担を求める 4.0兆円

2. 富裕層優遇税制を是正する 3.1兆円

3. 「思いやり」予算などの廃止 0.4兆円

「くらしに希望を」3つの提案は、7.5兆円あればできます。日本共産党は、消費税に頼らない別の道で財源を確保することを提案しています(上の表)。

「思いやり」予算に加え、トランプ米大統領言ひなり

の高額兵器「爆買い」が大問題。F35戦闘機1機116億円をやめただけで、保育所なら4000人分、特養ホームなら900人分、学校のエアコン設置なら4000教室が可能です。

消費税に頼らず確保

## 日韓関係の今後は 取手革新懇総会で講演

5月19日、「取手革新懇」総会が取手福祉会館で開かれ、千葉大の趙景達(チョ・ギョンドル)教授が「朝鮮半島の歴史と現在 — 政治文化の視点から」と題して講演しました。昨年来、いわゆる「徴用工判決」問題や「慰安婦」問題、自衛隊機へのレーダー照射問題などをめぐって、「日韓関係の悪化」が論じられており「両国の相互理解のポイントは、日本と韓国の間の歴史を先ず知ることだ」とし、朝鮮の150年の

近現代史を詳細に解説し、ろうそく革命に見られる今日の韓国の民主主義は、朝鮮の伝統的な儒教的政治文化に基づくもので、日本の政治文化との違いを明らかにしました。この先、私たちにできることは、何かを考えさせられる講演でした。



## 取手市いじめ調査委支出経費返還求め監査請求

3年半前(2015年11月)取手市立中3年女子生徒が自殺した問題で、市教委が違法に設置した調査委員会に支出した経費は違法、市長及び教育長(元)に返還を、市民団体「子どもと教育を守る取手市民ネットワーク」が5月17日取手市監査委員に監査請求を行いました。同会は、不幸な事件が再び起きることがないように、行政トップの十分な反省と教育環境の充実を求めています。

原発が 止めよう!  
**東海第2原発再稼働**  
6/16 日  
6月16日 午後2時~4時  
取手福祉会館 2F・D会議室 資料代300円



# 市長選後 初の6月定例市議会

## 市長・『副市長同意案』提出できず

6月定例市議会（6月3日～14日予定）は、藤井市長今後4年間の行方を左右するものとなります。「いじめ自死」「接待疑惑」の2つの事件にかかわる隠ぺい・法令違反問題は残されたまま、藤井氏が予定した副市長の同意案も提出できない異常。市長の市政運営に大変手痛いつまずきの中での開会となります。

## 副市長欠員 視界不良の船出

藤井信吾市長は、5月31日付で現職副市長の辞職に代わる新副市長に、取手駅西口開発など長く開発部門の中樞を担って来た元部長を起用するとし、5月半ば議会各派に議会の同意協力を求めています。その数日後、市長は、元部長に「議員や職員へのセクハラやパワハラととれる行為への批判があり、取手駅西口開発も係争中等理解を得られない」と副市長人事を見合わせる意向を示しました。市長選前後から、取手駅西口と桑原の2大開発推進の布陣と

して、元部長の副市長起用がとりざたされていました。4選後初の定例市議会、条例に規定する副市長人事案を提案できない事態は極めて異常です。

### 係争中の取手駅西口開発とは

民間医療事業者に対し、取手駅西口北側の公有地（県・市有地）を格安で売却した等として、2012年に市長や元部長らを被告に5,900万円の返還を求め、市民7人が水戸地裁に提訴、現在も係争中。

## 「いのちと健康・くらしを守る医療介護制度へ」 市民と議員で学ぶ市政政策学習パート3

小池議員・議員団の報告を聞き、熱心に議論する参加者。5月27日、取手ゆうあいプラザ



5月27日、ゆうあいプラザにて議員団主催の政策学習会を行いました。

今回は「いのちと健康・くらしを守る医療介護制度へ」と題して、小池えつ子議員が報告しました。「国保税が高くて払いきれない」など声が寄せられ、また介護はずしが強められている下、安倍政治による改悪、その背景にある財界の圧力などが地方自治体財政に影響を及ぼし、そのしわ寄せが市民に押し付けられている現状など「国保制度」「介護保険制度」などを通して

リアルに出され、活発な意見交流が行われた学習会になりました。

地方自治体が、憲法と地方自治法に基づいた政治「住民の福祉・暮らしを守る政治」への責任・実践こそ求められています。次回の政策学習会は6月24日「教育・子育て」パート4を予定しています。6月議会が目前となり、今回まで行ってきたシリーズ学習会をしっかりと生かし「住民自治」が活きる取手市へ頑張っていきたいと思います。次回をご期待ください！

共産党4人の議員団一般質問要旨は、下記の通りです。  
是非傍聴にお出かけください。



6月5日(水)午後 ……………

加増みつ子市議

### ○保育行政について

- ・消費増税に頼らず幼児教育の無償化進めよ
- ・保育士の増員で待機児童解消が急務

### ○取手駅西口開発

- ・ずさんな計画に無駄な税金投入改め、駅前広場改善急げ
- ・過大な再開発事業（マンションビル）は中止し、地権者主体の身の丈に合った事業に見直しを



6月6日(木)午前 ……………

関戸 勇 市議

### ○減災街づくり

内水氾濫・地震災害から市民の安全を守る対策を質す

### ○安心して暮らせる街

防犯灯の増設、生活道路整備で明るく安全な街を

### ○公文書の管理について

法に基づく公文書の管理へ改めよ



小池えつ子市議

### ○教育行政を質す

- ・県いじめ調査報告を真摯に受け止め市自らの総括と検証
- ・現場の先生たちの声・考えを吸い上げて再発防止策を
- ・徹底した情報公開・開かれた教育行政を

### ○安全・利便性重視の取手駅東口バリアフリー化と改札窓口の 有人化復活を



6月6日(木)午後 ……………

遠山ちえ子市議

### ○藤井市政4期目 市民に耳傾け公正・民主の市政運営を求める

### ○児童クラブと子ども教室 現場の実態把握し運営・改善を

### ○就学援助制度 義務教育は無償原則にのっとり制度拡充を

### ○双葉地域内中央通りに信号機設置すること、一時停止の緊急策を図ること

## 安倍9条改憲NO！ 憲法審査会に 自民党改憲案を『提示』させるな！ 5・19国会議員会館前行動

5月19日  
衆議院第2議員会館前  
を中心に

### 国会前行動へ取手からも

開会中の国会、野党の予算委員会での審議要求から逃げ回る一方で、憲法擁護義務に違反して、首相自ら旗を振り、9条改憲に執念を燃やす安倍首相。国会憲法審査会への自民党改憲案を「提示」させるな！と、国会議員会館前に1900人。

野党共闘前進させよう。改憲発議は許さないと参加者のコールが国会前に響き、共産、立憲民主、社民の各党代表らが連帯挨拶をしました。

取手からも、取手9条の会の旗のもと15人が参加。

